

令和七年度入学試験問題

国

語

現代の国語・言語文化・
論理国語・文学国語・
古典探究

三問

令和七年二月二十五日

自 十二時三十分
至 十四時三十分

答案作成上の注意

- 一 この問題冊子には、現代の国語・言語文化・論理国語・文学国語・古典探究の問題があります。総ページは十九ページです。ただし、第十一ページは下書き用です。
- 二 解答用紙は一枚（表裏の二ページ）です。解答はすべて解答用紙に記入しなさい。
- 三 受験番号は、解答用紙の所定の箇所に、必ず記入しなさい。
- 四 配付した解答用紙は、持ち出してはいけません。
- 五 試験終了後、問題冊子は持ち帰ってください。
- 六 この問題冊子の裏表紙には、試験時間中に机の上に置いてよいものを記載しています。

第一問 次の文章は島田潤一郎の「大学の教室で」という文章の一節である。筆者は大学一年生の時に受講した「日本文学を考える」

という授業が面白かったので、翌年同じ先生による「文章表現」という授業に出席するようになった。受講生一〇人に満たないその授業で、筆者はその先生の指導を受けたり、同級生Hの書く小説や彼の勧める小説にも影響を受けたりして、小説を書くようになる。以下はそれに続くこの文章の後半部分である。これを読んで、後の問いに答えよ。



著作権保護の観点から、公表していません。

著作権保護の観点から、公表していません。

著作権保護の観点から、公表していません。

b

①

著作権保護の観点から、公表していません。

(略)

著作権保護の観点から、公表していません。

著作権保護の観点から、公表していません。

②

著作権保護の観点から、公表していません。

③

著作権保護の観点から、公表していません。

著作権保護の観点から、公表していません。

著作権保護の観点から、公表していません。

③

d
||

著作権保護の観点から、公表していません。

著作権保護の観点から、公表していません。

著作権保護の観点から、公表していません。

⑥
(島田潤一郎『長い読書』による)

注 黒井千次……一九三二年生まれの日本の小説家。

ミラン・クンデラ……一九二九年チェコスロバキア(現チェコ)生まれのフランスの作家。二〇二三年没。
感熱紙……熱を感知することで色が変化する紙。インクを使用せず印刷する際に使われる。

問一 二重傍線部 a と e のカタカナを漢字で書け。

問二 傍線部 ①「著作権保護の観点から、公表していません。」とは小説に対するどのような考えか。説明せよ。

問三 傍線部②に

著作権保護の観点から、公表していません。

「とある。若い頃は、クン

デラの指摘のどのような点に驚き、胸を打たれたのか。説明せよ。

問四 傍線部③に

著作権保護の観点から、公表していません。

「とある。「著作権保護の観点から、公表していません。」のはなぜか。説明せよ。

問五 傍線部④に

著作権保護の観点から、公表していません。

「とある。

著作権保護の観点から、公表していません。

「以外に何をしようとしていたのか。説明せよ。

問六 傍線部⑤「

著作権保護の観点から、公表していません。

「とはどういうことか。説明せよ。

問七 傍線部⑥に「

著作権保護の観点から、公表していません。

「と

ある。筆者が「著作権保護の観点から、公表していません。」のほうを「著作権保護の観点から、公表していません。」理由は、筆者の考えをふまえるとどのように考えられるか。説明せよ。

問八 波線部「

著作権保護の観点から、公表していません。

「という言葉の

著作権保護の観点から、公表していません。

」を、筆者はどのように捉えることになったのか。本文中にある次

の四語のすべてを使いながら百五十字以内で説明せよ。

人生 言葉 理解 記憶

A blank coordinate grid with x and y axes ranging from 0 to 30. The x-axis is labeled at 5, 10, and 15. The y-axis is labeled at 5, 10, 15, 20, 25, and 30. The grid consists of 30x30 small squares.

第二問 次の文章は、「貝合」の一節である。ある夜、忍び歩きをしていた男君は、母を亡くした姫君が北の方腹の姫君と貝合す

ることになったものの貝の入手に苦慮していることを知る。童に頼んで男君が垣間見をしていると、すでに多くの貝を手に入れた北の方腹の姫君が素知らぬ顔でやって来て、母を亡くした姫君に話しかける。これを読んで、後の問いに答えよ。

ア

イ

ウ

エ

①

著作権保護の観点から、公表していません。

A

b

a

あ

オ

著作権保護の観点から、公表していません。

②

著作権保護の観点から、公表していません。

③

④

⑤

c

注

若君……この部屋に住む姫君の弟君。

すかされ……たまされ。

観音経……『妙法蓮華経みょうぼうれんげきよつ（法華経）』第八卷第二十五品、『観世音菩薩普門品かんだいおんぼさつふもんぽん』の別称。観音の功德を説く。

かた……「方」と「潟」を掛ける。

方人……味方。

組入……組入天井。木を格子形に組み、板を張った天井。

州浜……州が出入りしている海岸の形状にならった作りもの。州浜台。台上に山水や草花などの景物をあしらった。

問一 二重傍線部①く⑤について、それぞれ文法的に説明せよ。

例 受身の助動詞「らる」の未然形の一部

問二 傍線部ア」 著作権保護の観点から、 公表していません。 「、イ」 著作権保護の観点から、 公表していません。 「、ウ」 著作権保護の観点から、 公表していません。 「、エ」 著作権保護の観点から、 公表していません。

著作権保護の観点から、 公表していません。 「、オ」 著作権保護の観点から、 公表していません。 「、カ」 著作権保護の観点から、 公表していません。

問三 和歌A」 著作権保護の観点から、 公表していません。 「について、以下の問いに答えよ。

1 この歌を詠んだのは誰か。次のaくfの中から一つ選び、記号で答えよ。

a 男君 b 母を亡くした姫君 c 北の方腹の姫君 d 童 e 若君 f 母

2 「君」は誰を指すか。1の選択肢aくfの中から一つ選び、記号で答えよ。

3 この歌を現代語訳せよ。

問四 波線部aに」 著作権保護の観点から、 公表していません。 「とある。童たちはなぜこのように判断したのか。説明せよ。

問五 波線部bに」 著作権保護の観点から、 公表していません。 「とある。童たちはなぜ連れ立って走り入ったのか。説明せよ。

問六 あ には、文章中の一語が入る。最も適切な語を、これより後の文章から選んで答えよ。

問七 波線部cで」 著作権保護の観点から、 公表していません。 「と評しているのはなぜか。五十文字以内で説明せよ(句読点を含む)。

問八 右の文章「貝合」は、平安時代後期ごろに成立したと考えられている短編物語集に収められたものである。この短編物語集の名称を次のa～eの中から一つ選び、記号で答えよ。

a 『平家物語』

b 『雨月物語』

c 『大和物語』

d 『堤中納言物語』

e 『大鏡』

第三問 次の文章を読んで、後の問いに答えよ(設問の都合で返り点、送り仮名を省いたところがある)。

著作権保護の観点から、公表していません。

①

②

a

著作権保護の観点から、公表していません。

③

④

b

⑤

c

著作権保護の観点から、公表していません。

^d ⑥

e

(『説苑』による)

注 齊桓公……春秋時代、齊の国の君主。

儀状……容貌や立ち居振る舞い。

牴牛……めす牛。

駒……子馬。

少年……若者。

傍隣……近隣の人。

管仲……春秋時代、齊の大臣。名は夷吾。

正衿……居ずまいを改める。

堯……古の聖君。

咎繇……古の賢臣。

理……裁判官。

叟……老人を呼ぶ尊称。

獄訟……訴訟。

記……覚える。

問一

二重傍線部 a「夫」・ b「若」・ c「耳」・ d「猶」・ e「況」は、それぞれ文中でどのように読むか。その読み方を送り仮名も含

めてすべて平仮名で記せ(現代仮名づかいでもよい)。

問二

傍線部①

著作権保護の観点から、公表していません。

「を現代日本語訳せよ。」

問三 傍線部②に「

著作権保護の観点から、公表していません。

」とある。

「著作権保護の観点から、公表していません。」

はなぜ「臣」を「愚」としたのか。最も適当なものを次のア～オのうちから

選び、記号で答えよ。

ア 子馬を子牛だと言う若者の言葉を信じて、牛のつもりで育てた馬を人に与えてしまったから。
イ 牛が生んだ珍しい馬だと若者に勧められ、子牛を売ったお金を与えて子馬を買ってきたから。
ウ 子牛を高値で売って子馬を買おうとしたが、うそを若者に見破られ追放されてしまったから。
エ 子どもに子馬を買い与えようと貴重な牛を売ったが、そのお金を若者にだまし取られたから。
オ 筋の通らない若者の言い分に抵抗もせず、子牛を売って買った子馬を奪われてしまったから。

問四 傍線部③に「

著作権保護の観点から、公表していません。

」とある。

「著作権保護の観点から、公表していません。」

はなぜ「此は自分の「過」だと言うのか。「此」の内容を明らかにし、

「著作権保護の観点から、公表していません。」

が自分の

「過」と言う理由を説明せよ。

問五 傍線部④「

著作権保護の観点から、公表していません。

」を書き下し文に改めよ(現代仮名づかいでもよい)。

問六 傍線部⑤に「

著作権保護の観点から、公表していません。

」とある。誰が、誰に、何を与えないのか。それぞれに該当する語を文中から抜き出して記せ。

問七 傍線部⑥「著作権保護の観点から、公表していません。」とはどういうことか。最も適当なものを、次のア～オのうちから選び、記号で答えよ。

- ア 賢い者が愚かな者のように振る舞わなければならないことがある。
- イ 賢い者が愚かな者をだましてまで利益を得ようとするところがある。
- ウ 賢い者が愚かな者に同情して政治を刷新しようとするところがある。
- エ 賢い者が愚かな者と協力して世の中を良くするようなところがある。
- オ 賢い者が愚かな者より世間の出来事を知らないところがある。

問八 孔子は「著作権保護の観点から、公表していません。」の話からどのようなことを覚えておくべきだと弟子たちに言っているのか。説明せよ。

試験時間中に机の上に置いてよいもの

- 本学受験票
- 大学入学共通テスト受験票
- 配付した問題冊子等
- 黒鉛筆（和歌、格言等が印刷されているものは不可）
- 鉛筆キャップ
- シャープペンシル
- 消しゴム
- 鉛筆削り（電動式、大型のもの、ナイフ類は不可）
- 時計（辞書、電卓、端末等の機能があるものや、それらの機能の有無が判別しにくいもの、秒針音のするもの、キッチンタイマーや学習タイマー、大型のものは不可）
- 眼鏡
- ハンカチ
- 目薬
- ティッシュペーパー（袋又は箱から中身だけ取り出したもの）